



新成人を祝うつどい——該当者には案内状を送付——

高山市の未来を担う若者の門出を祝う「平成29年新成人を祝うつどい」を各地の実行委員会が中心となつて開催します。

※時間や参加費などは各地の実行委員会が決定します。

対象

平成8年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方

申込方法

実行委員会から11月上旬に送付される案内状に同封されているハガキで申し込む(市外へ転出されている方は、1回目の転出先ま

たはご実家に案内状を送付します。案内状が届かない方はお問い合わせください。

開催日

平成29年1月1日(日・祝)：上宝・奥飛騨温泉郷／1月2日(月)：一之宮、久々野、朝日・高根／1月3日(火)：国府／1月8日(日)：高山、丹生川、清見、莊川

問合せ先

生涯学習課
☎35・3155

第49回手をつなぐ育成会 東海北陸大会

手をつなぐ育成会とは、知的障がいがある方や家族の方で組織する団体です。

「だれもがあたりまえに普通に暮らせる共生社会へ」をスローガンに、高山市で東海北陸大会が開催されます。

— 主な内容 —

1日目 分科会

日時 10月15日(土)午後1時～4時
場所 市民文化会館(昭和町1)

2日目 大会式典、記念講演

日時 10月16日(日)午前9時～正午
場所 市民文化会館(昭和町1)

- ・1日目の分科会参加を希望される方は10月12日(水)までにお申し込みください。
- ・2日目はどなたでもご参加できます。
- ・今回の記念講演は毎日新聞論説委員の野沢和弘さんによる「障がい児者の権利擁護、現状と課題」です。

申込 第49回手をつなぐ育成会 東海北陸大会
問合せ 飛騨実行委員会事務局 ☎72-4417

高山市の 今日と明日 Vol.2

少子高齢化時代の今、高山のみなさんにお伝えしたいこと

被災地への復興支援や移住環境、災害対策などを、音楽や映画、インタビューなどを通して、安全や安心について考えるイベントです。入場料1,000円(高校生以下は無料)です。

日時 10月30日(日)午後1時～5時(開場は30分前)

場所 こくふ交流センター(国府町広瀬町)

第1部 被災地支援音楽祭「海つなぐ」

沖縄コーラスグループやコリアンシンガー等によるライブです。

第2部 映画「サンマとカタール～女川つながる人々～」

高山市出身の益田祐美子さんがプロデュースしたドキュメンタリー作品を上映します。

第3部 インタビュー「被災地の現状と復興について」

被災地の現状と復興について、東日本大震災と熊本地震の被災者、益田祐美子さん、國島市長が対談します。

なお、当日は午前10時30分から午後5時まで「飛騨高山サンマ祭とマルシェ」と題し、地元産の新米と女川のサンマのコラボ丼を500円で販売するほか、地元食材の販売コーナーがあります。こちらは入場無料です。

問合せ先 ㈱高山まんま自然人倶楽部 ☎080-4345-0069



日本遺産認定記念行事 高山発「日本遺産」飛騨の匠の魅力を探る

高山市の日本遺産認定を記念し、シンポジウムと古典落語高座を開催します。
日時 10月29日(土)午後6時30分～8時

さん、前・奈良文化財研究所所長の田邊征夫さん、一位一刀彫師の東直子さんによる対談です。

第2部 古典落語

30分
場所 市民文化会館小ホール(昭和町1)

第1部 シンポジウム

文化庁記念物課長の 大西啓介

飛騨の匠は古典落語にも出てきます。今回は落語家で落語協会会長の柳亭馬さんによる演目「竹の水仙」をお楽しみください。

※入場無料、事前申込不要です。直接会場ください。

問合せ先

文化財課 ☎35-3156